

株式会社秩父開発機構

中期経営計画

(平成 30 年度～平成 34 年度)

秩父開発機構は、首都圏民の余暇活動需要の適切な吸引を図り、秩父圏域等の振興に寄与することを目的に設立された第三セクターであります。

その設立目的である秩父地域の振興及び発展を図りながら、会社経営の自立と安定化に向け平成30年度から平成34年度までの5年間の「中期経営計画」を策定するものであります。

1 経営方針

- (1) 秩父地域の振興と発展に貢献します。
- (2) 秩父ミュージックパークと埼玉県長瀬射撃場の指定管理者として利用者本位の適切な管理運営を行います。
- (3) 経営基盤の安定化に向けた取り組みを行います。

2 経営目標

(1) 指定管理業務 秩父ミュージックパーク

平成30年度から5年間、新たに指定管理者となり、利用者本位の適切な管理運営に努めるとともに、コンサートなどの自主事業実施やイベント誘致などの利用者増加策のほか、将来を見据えた事業展開を図り、利用者満足度の向上に努めます。

目標：利用者満足度80%以上の継続

(2) 指定管理業務 埼玉県長瀬射撃場

秩父ミュージックパークと同じく平成30年度から5年間、新たに指定管理者となり、安全安心の管理運営を実施し、銃による事故の防止及び射撃競技の発展を図るとともに、競技会の実施などにより安定的な収入の確保に努めます。

目標：無事故管理運営

(3) 経営安定化への取組

安定的な収益確保に向けた新規事業計画や、コスト削減策、組織改革や人材の高度化に向けた取り組みを実施します。

目標：会社経営の黒字体質継続

(4) 観光振興事業への協力

秩父地域の行政及び観光関連団体と一体となり観光キャンペーンなどに積極的に参加するほか、秩父地域への誘客策に取組みます。

3 実施方策

(1) 秩父ミュージズパーク

① 秩父の新たな景観創出

埼玉県と協議の上、公園内にモミジやカエデを段階的に植栽します。秋のイチヨウ並木の黄葉に続く「新たな紅葉の景観」を創出します。

② 秩父の市民活動の機会拡充

市民と協働で、公園内のカタクリやホタルの保全活動や、モミジやカエデの植樹・育成等を行います。

③ 公園PR活動

ホームページやSNSを活用し、「雲海」「イチヨウ並木」などの観光スポットやイベント、施設紹介など幅広くPRいたします。

また、西武鉄道をはじめとする西武グループとの連携により、都心部やインバウンド等の観光客の誘客を図ります。

④ 音楽堂・野外ステージを利用した自主事業の実施

利用者ニーズを踏まえながら、より魅力的なコンサートの開催にむけ、取り組んでまいります。

⑤ 軽食堂ピエリアの営業

大規模イベント開催時には園内にピエリアの臨時売店を出店し、利用者のサービス向上に努めるほか、季節限定メニューなども検討します。

⑥ 公園インストラクターによるプログラム

本公園の自然を活かしたイベント等を実施する、公園のボランティア活動である公園インストラクター事業を継続実施していきます。

⑦ 大規模イベントの誘致

恒例となっているハーレー秩父ミーティングや、平成29年に野外ステージで実施したアイドルグループ「私立恵比寿中学」野外コンサートなどの大規模イベントを誘致し、賑わい創出と行為許可収入増を図ります。

(2) 埼玉県長瀬射撃場

① 安心・安全の確保

関係法令を遵守し、利用者への銃・装弾の適切な管理への働きかけを行い、事故等未然防止に努めます。

② 営業活動・大会誘致

利用率向上を図るため、各ライフル射撃場協会、各射撃団体及び全国の大学・高校射撃部への積極的な営業活動を行い、大会等の誘致に努めます。

③ 自主事業の実施

ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業の受託継続を目指すとともに、技能講習、教習射撃など継続実施し、銃保持者の安全意識と技

術向上を促します。

④ 利用者サービスの充実

利用者からの要望の把握と適切な対応及び業務への反映を実施し、「安全性」「快適性」「利便性」の面からサービス向上に努めます。

⑤ ライフル協会・猟友会との協力

日本ライフル射撃協・埼玉県猟友会などと協力・連携しアスリートのサポートや狩猟安全射撃大会の実施など、射撃業界の発展に協力するとともに、利用率の増加を図ります。

(3) 経営安定化への取組

① 指定管理業務以外の新たな収益確保に向け、新規事業などを検討してまいります。

② 各事業所においてコストの削減による利益向上を目指します。

③ 適材適所の人員配置による効率的な運営を図ります。

④ 研修や講座等による職員の能力開発に取り組めます。

(4) 観光振興事業への協力

① テレビ埼玉「ちちぶだより」情報番組連絡協議会事務局として、企画、情報提供等を行います。

② 県市町、秩父観光協会、彩の国秩父地域観光協議会などの関係団体と一体となって観光キャンペーン等PR活動を積極的に行います。

③ 秩父地域の振興を目的とする団体及び委員会等の構成員として、事業の実施運営に係る会議や催し等の活動など、地域作りに向けた取組に幅広く参画いたします。

4 収支計画

単位：千円

項目	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
売上	212,787	211,000	211,000	211,000	211,000
売上原価	110,200	110,000	110,000	110,000	110,000
販売費及び一般管理費	97,500	98,500	99,500	100,500	96,500
営業利益	5,087	2,500	1,500	500	4,500
経常利益	5,337	2,700	1,700	700	4,700
当期純利益	1,287	700	400	200	1,200
繰越利益剰余金	12,343	13,043	13,443	13,643	14,843

5 組織・役職員数

(1) 常勤役員・常勤社員

単位：人

項目	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
常勤役員	2	2	2	2	2
常勤社員 (嘱託含む)	11	11	11	11	11
プロパー社員	10	10	10	10	10
民間出向社員	1	1	1	1	1

※平成34年3月にプロパー社員1名の退職者がありますが、嘱託で再雇用予定の為人数に変動はありません。

(2) 臨時社員

単位：人

項目	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
本社	3	3	3	3	3
秩父ミュージックパーク テニスコート	1	1	1	1	1
秩父ミュージックパーク 音楽堂	1	1	1	1	1
秩父ミュージックパーク パトロール	2	2	2	2	2
秩父ミュージックパーク ピエリア	6	6	6	6	6
合計	13	13	13	13	13